

## 地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業の実施

### 1. 連携している地元産業界等の組織名称

鳥栖市社会福祉協議会

### 2. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標

#### 【課題①】鳥栖市の子育て支援の充実

佐賀県内で唯一人口が増加している鳥栖市において、保育所や認定こども園は増加しており、子育て支援もより一層充実させていく必要が高まっている。これまでも、保育所等に併設された地域子育て支援センターが中心となって鳥栖市の子育て支援活動を行ってきたが、さらなる支援活動の充実が求められている。

<目標> 子育て支援の場を増やす

上記の課題を踏まえ、本学が有する物理的・人的資源を活用し、鳥栖市社会福祉協議会と共催で子育て支援活動を実施する。

#### 【課題②】鳥栖市におけるひきこもり支援

ひきこもり支援は全国的な課題として、各地域の行政や民間団体がひきこもり本人やその家族の支援を実施している。鳥栖市においては、鳥栖市社会福祉協議会が、令和3年度からひきこもり支援として、地域福祉講座及び家族交流会を実施している。そこで、連携協定を締結している本学も、このひきこもり本人やその家族への支援を鳥栖市社会福祉協議会と共同して実施していくこととした。

<目標> 鳥栖市におけるひきこもりに関する実態調査を実施する。

### 3. 課題の解決に向けて実施する取組の内容

#### 【課題①】鳥栖市の子育て支援の充実に向けた取組

本学の子育てサポートセンターと鳥栖市社会福祉協議会子育て支援センターが共催で、幼児とその保護者を対象とした「お出かけ広場」を令和5年3月に本学において実施した。さらに、子育て相談会と称して、子育てに関する相談を本学教員が相談員として対応する窓口を設けることで、保護者支援も実施した。

#### 【課題②】鳥栖市におけるひきこもり支援に向けた取組

令和4年度は、令和3年度から協議を開始していた鳥栖市におけるひきこもりの

実態調査を実施した。調査は、鳥栖市の民生委員及び児童委員を対象としてアンケート調査を行い、現在その報告書の作成を進めている状況である。